

[ 東京工業大学 1967 年 2 ]



点  $P(2, 1)$  を通り，だ円（長円）  $3x^2 + 2y^2 = 6$  と 2 点  $Q, R$  で交わる直線を引く。このとき，積

$\overline{PQ} \cdot \overline{PR}$  のとりうる値の範囲を定めよ。

